

大井スポーツの森 第16回 アスリート競技会要項

大会コード 19 13 0018

この大会は国連 WFP とともに、世界の途上国の子どもたちに学校給食を支援し、参加者一人につき給食一日分にあたる 30 円を国連 WFP に寄付いたします。

- 1 主催・主管 東京ラビッツ陸上クラブ
- 2 共催 大井ふ頭中央海浜公園、アニメス海上南部地区グループ
- 3 後援 国連 WFP 協会、ミズノ株式会社
- 4 協力 ビーアンドディー株式会社
- 5 期日 令和元年10月27日(日) 9時30分競技開始(雨天決行)
- 6 会場 都立大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場
- 7 種目 <男子> 一般・大学・高校・中学
100m・400m・1500m・4×100mリレー
中学男子3000m
走幅跳・走高跳・やり投・砲丸投【一般・大学(7.26kg) / 高校(6.00kg) / 中学(5.00kg)】
<女子> 一般・大学・高校・中学
100m・400m・1500m・4×100mリレー
走幅跳・走高跳・やり投・砲丸投【一般・大学・高校(4.000kg) / 中学(2.721kg)】

※一般・大学・高校・中学の枠をはずして(投てき種目は除く)申請された記録によって組編成する。

※個人・リレーチームの最高記録(未公認の記録でも可)を必ず記入して下さい。

- 8 競技方法 ①2019年度(財)日本陸上競技連盟規則と大会要項・申し合わせ事項による。
②トラック競技においては、すべてタイムレースで行う。
③フィールド競技は3回の試技を行い、上位トップ8でさらに3回の試技を行う。
- 9 参加資格 2019年度日本陸上競技連盟登録者・高等学校体育連盟陸上競技部登録者
中学校体育連盟登録者・中学校高等学校在籍者の日本陸上競技連盟登録者。
他府県からの参加可。
- 10 参加制限 1人2種目(リレーは除く)ただし、100mと走幅跳は同時に申し込めません。

参加申し込み者が1200名を超えた場合には、申し込み期間中であっても申し込みを打ち切ることがあります。ご了承ください。

11 参加費

- | | | | |
|----------|----------|---------|-------|
| ①中学生・高校生 | 1種目800円 | リレー1チーム | 2000円 |
| ②一般・大学 | 1種目1000円 | リレー1チーム | 2400円 |

1 2 申し込み方法 以下の手順で申し込みを行って下さい。

① 申込書の送信

東京陸協ホームページから「競技会のご案内」のボタンをクリックし、「大井スポーツの森 第 16 回アスリート競技会」の申し込みの書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、**指定された申し込み専用アドレス**にこの申し込み書を添付してメールを送信して下さい。後日確認メールを返信いたします。

*お問い合わせ

「大井スポーツの森 第 16 回アスリート競技会」係

担当 石井公一（携帯） 090-9681-5253

（FAX） 03-3775-1356

（P C ） k-ishii@rissho-hs.ac.jp（申し込み専用アドレスではありません）

②参加料の振り込み

りそな銀行 五反田支店 店番 5 1 9 口座番号 普通 1 5 7 0 6 7 1 東京ラビッツ陸上クラブ
--

・振り込まれた参加料は返金いたしません。

振り込み取扱票の振り込み受領証は大切に保管ください。

② 申し込み期間

令和元年 9 月 1 日（日）～ 9 月 9 日（月） 15 : 00 必着

上記申し込み期間内に申し込み書が到着し、参加料の払い込みが確認された場合のみ申し込みを受け付けます。

1 3 その他

- ①競技日程・注意事項については、東京陸協ならびに東京ラビッツ陸上クラブのホームページでご確認下さい。（開催期日の約 7 日前にホームページに UP の予定です。）
- ②ナンバーカード、腰ナンバーカードは主催者が準備します。
- ③補助競技場はありません。ウォーミングアップは本競技場、バックストレッチ側を開放しますが、競技進行に支障をきたす場合は中断してもらうこともありますので、ご了承下さい。
また、第 2 コーナー外側のウォーミングアップエリアをご利用ください。
- ④競技に使用する用器具は主催者側が用意したものに限りです。
- ⑤中学生が参加する際は、学校の顧問または各クラブ指導者あるいは保護者が必ず引率して下さい。
- ⑥主催者は傷害や事故に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負いません。
- ⑦一度入金された参加料はいかなる場合でも返金しません。
- ⑧主催者は個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。また、競技会中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属します。